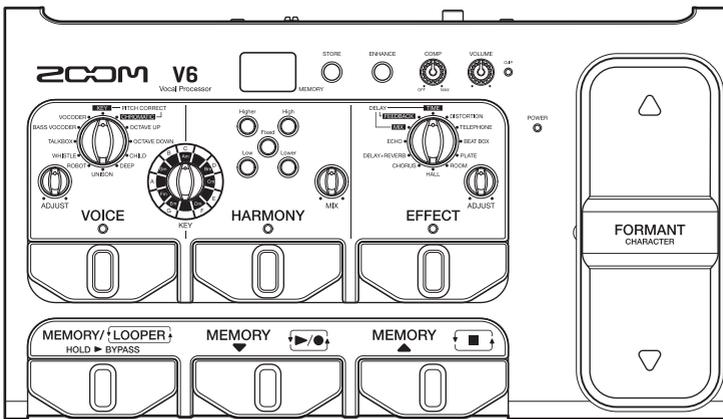


V6

Vocal Processor



クイックガイド

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください



オペレーションマニュアルは、ZOOMのWEBサイト（www.zoom.jp/docs/v6）からダウンロードできます。このページには、PDF形式とePub形式のファイルがあります。PDFは、紙に印刷する場合やパソコンでの閲覧に向けたファイル形式です。ePubは、スマートフォンやタブレットでの閲覧に向けたファイル形式で電子書籍リーダーで読むことができます。

© 2019 ZOOM CORPORATION

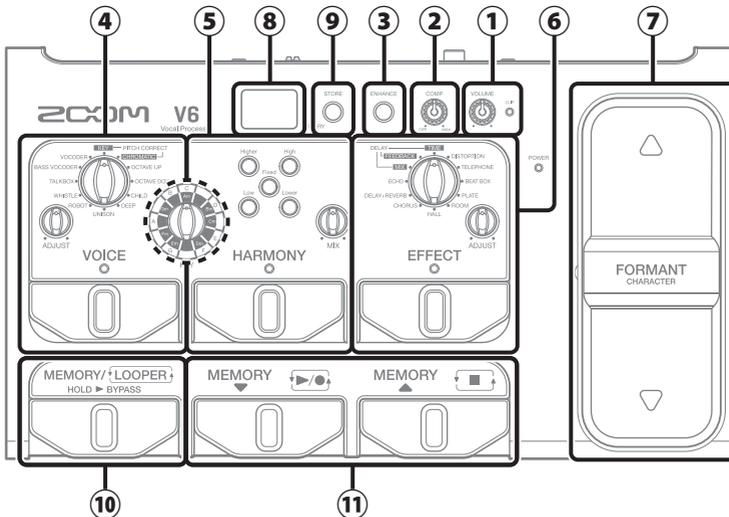
本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

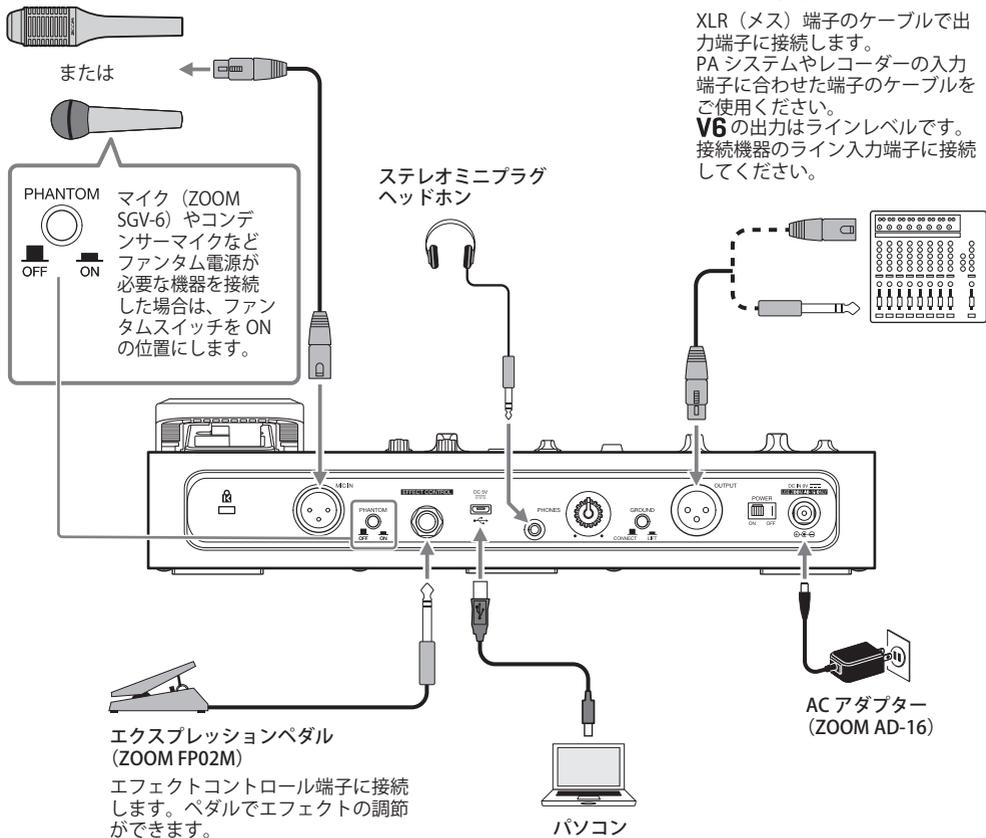
各部の役割



- ① **ボリュームノブ**
マイクから入力する音量を調節します。
- ② **コンプレッサーノブ**
音量のばらつきを抑えます。
- ③ **エンハンスボタン**
輪郭のはっきりした声にします。
- ④ **ボイス**
ピッチ補正、ピッチシフト、ボコーダーなど、声を加工します。
- ⑤ **ハーモニー**
ハーモニーを2声まで加えることができます。
- ⑥ **エフェクト**
ディレイやリバーブなどのエフェクトを加えます。
- ⑦ **フォルマントペダル**
音程を変えずに声のキャラクターを変化させます。
- ⑧ **ディスプレイ**
パッチメモリー番号やルーパーの状態を表示します。
- ⑨ **ストアボタン**
ボイス、ハーモニー、エフェクトの設定をパッチメモリーに保存します。
- ⑩ **メモリー/ルーパーフットスイッチ**
メモリー、ルーパー、バイパスを切り替えます。
- ⑪ **メモリー▼/▲フットスイッチ**
パッチメモリーの選択やルーパーの操作に使用します。

接続する

マイク (ZOOM SGV-6 または市販のマイク)
マイクケーブルで入力端子に接続します。



ミキサーなどの PA システム、レコーダーなど

XLR (メス) 端子のケーブルで出力端子に接続します。
PA システムやレコーダーの入力端子に合わせた端子のケーブルをご使用ください。

V6 の出力はラインレベルです。接続機器のライン入力端子に接続してください。

NOTE

ファンタム電源に対応していない機器に接続する場合は、ファンタムスイッチを必ず OFF の位置にしてください。機器が破損することがあります。

HINT

- 単三電池 4 本でも使用することができます。アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池、リチウム乾電池のいずれかを使用してください。
- USB 端子からの電源供給でも動作します。

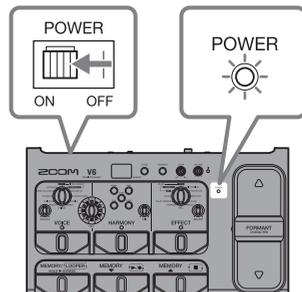
電源を入れる

1. 出力機器の音量を最小にする

2. を“ON”にする

V6の電源が入り、 が緑色に点灯します。

3. 出力機器の音量を上げる



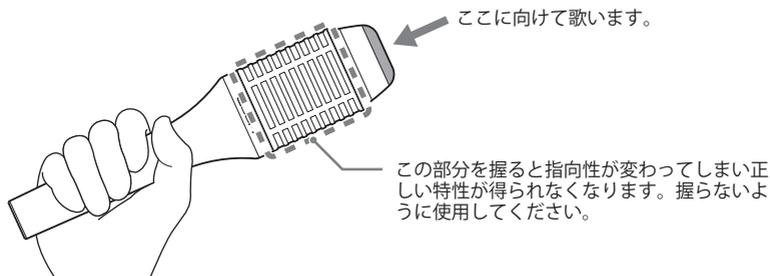
NOTE

- ・ 初期設定では ECO モードが“ON”に設定されており、操作が行われなまま 10 時間が経過すると、自動的に電源が切れます。ECO モードは“OFF”にすることもできます。
- ・  が赤色に点灯した場合は、電池の残量が少なくなっています。新しい電池と交換してください。

マイク (ZOOM SGV-6) について

SGV-6 はショットガンマイク (向けた方向の音を拾うことに特化したマイク) の技術をベースにした鋭い指向性を持ったマイクです。

ボーカルのみをとらえることによって、ステージ上で他楽器のかぶりによる誤検出をおさえ、正確なピッチ補正、ハーモニーを得ることができます。



※ SGV-6 は精密機器です。落としたり、強い衝撃を与えないように使用してください。

V6の効果をバイパスする

1. **HOLD ► BYPASS**  を長押しする

V6の効果をバイパスします。

メモリーモード時



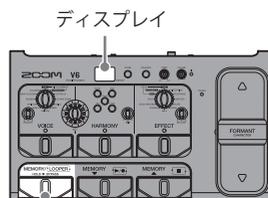
パッチメモリー番号と“bP”がディスプレイに交互に表示されます。

ルーパーモード時



ルーパーの状態と“bP”がディスプレイに交互に表示されます。

バイパスを終了するには、もう一度 **HOLD ► BYPASS**  を押します。



HOLD ► BYPASS

音量と音質を調節する

マイクから入力する音量や音質を調節します。

■マイクの入力音量を調節する

VOLUME



を回す

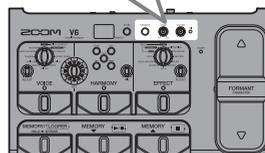
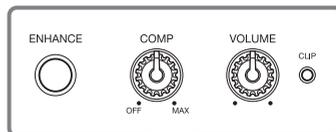
CLIP

歌いながら  が緑色に点灯するように調節します。

VOLUME



小さく 大きく



NOTE

ボイスやハーモニーを正しく動作させるためには、マイクからの入力音量が適切になるように調整してください。

- CLIP 赤点灯：音量が大きい
-  緑点灯：音量が適切
- 消灯：音量が小さい

■音量のばらつきを抑える（コンプレッサー機能）

COMP



を回す

OFF MAX

一定のレベルを超えた入力音を圧縮し、音量をそろえることができます。右に回すと効果が強くなります。左に回しきるとコンプレッサー機能がオフになります。

■声の輪郭をはっきりさせる（エンハンス機能）

ENHANCE



を押す

ENHANCE



が点灯し、エンハンス機能がオンになります。

サ行の音などの歯擦音を抑え、声の輪郭をはっきりさせます。

■ヘッドフォンの音量を調節する



を回す



パッチメモリーを選ぶ

V6 は、多彩なボーカルサウンドをすぐに体験できるパッチメモリーをあらかじめ用意しています。お好みのパッチメモリーを選んで歌ってみましょう。

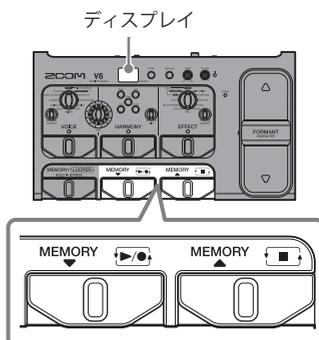
(パッチメモリーには、ボイス、ハーモニー、エフェクトの各設定が保存されています。)

V6 を起動すると、パッチメモリー番号がディスプレイに表示されます。

1.  または  を押す

パッチメモリーを選びます。

選んだパッチメモリー番号がディスプレイに表示されます。



HINT

ボイス、ハーモニー、エフェクトを調節すると、 が点灯して保存されている設定から変わったことを示します。必要に応じて保存してください。

ボイスを使用する

ピッチ補正、ピッチシフト、ボコーダーなど、声を加工します。

1. VOICE を押す

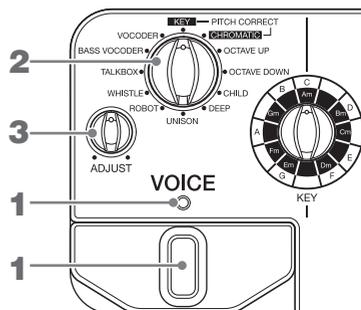
VOICE が点灯し、ボイスがオンになります。

2. VOICE を回す

ボイスを選びます。

3. ADJUST を回す

ボイスを調節します。



ボイス	説明	アジャスト
PITCH CORRECT - KEY	設定したキーに合わせてピッチを補正	ピッチの補正量
PITCH CORRECT - CHROMATIC	半音ごとにピッチを補正	ピッチの補正量
OCTAVE UP	1 オクターブ上の声を加える	原音とエフェクト音のバランス
OCTAVE DOWN	1 オクターブ下の声を加える	原音とエフェクト音のバランス
CHILD	子供のような高い声	ピッチの補正量
DEEP	深みのある太く低い声	ピッチの補正量
UNISON	同じ人が2回歌って重ねた効果	エフェクト音のミックス量
ROBOT	音程固定のロボットボイス	ロボットボイスのオクターブ
WHISTLE	歌声を口笛に変換	原音のミックス量／口笛のオクターブ
TALKBOX	トーク・ボックスサウンド	ピッチの補正量
BASS VOCODER	1 オクターブ下の低音ボコーダーサウンド	ピッチの補正量
VOCODER	ボコーダーサウンド	ピッチの補正量

ハーモニーを使用する

ハーモニーは5種類から2つを選択でき、曲調（キー）の設定に合わせて自動でハーモニーを生成します。

1. を押す

HARMONY が点灯し、ハーモニーがオンになります。

2. を回す

キーを選びます。
キーは楽譜の調号で判断することもできます。

メジャーキー C F B^b E^b A^b D^b



マイナーキー Am Dm Gm Cm Fm B^bm

メジャーキー C G D A E B F[#]



マイナーキー Am Em Bm F[#]m C[#]m G[#]m D[#]m

3. 、、、 または を押す

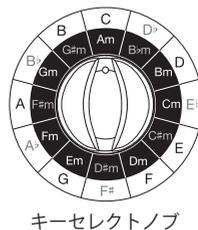
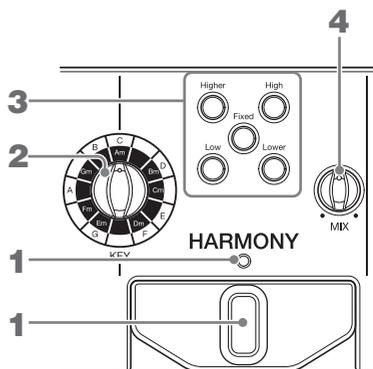
 を押すたびに、大→中→小→オフの順番で、音量と明るさが変わります。

ハーモニーは2つまで選ぶことができます。3つめを選ぶと、最初に選んだハーモニーをキャンセルします。

ハーモニー	生成されるハーモニー音
Higher	+6度または+5度
High	+4度または+3度
Fixed	手順2で選んだキーのルート音（固定）
Low	-4度または-3度
Lower	-6度または-5度

4. を回す

ハーモニーの音量を調節します。
右に回しきると、ハーモニー音のみが出力されます。



エフェクトを使用する

ディレイやリバーブなどのエフェクトを加えます。

1.  を押す

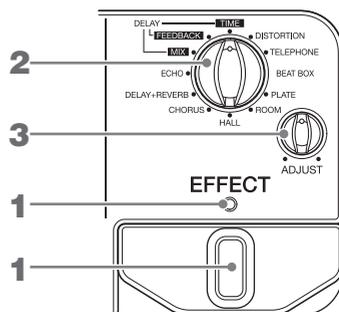
EFFECT が点灯し、エフェクトがオンになります。

2.  を回す
EFFECT

エフェクトを選びます。

3.  を回す
ADJUST

エフェクトを調節します。



エフェクト	説明	アジャスト
DISTORTION	声を強く歪ませるディストーション	歪みの量
TELEPHONE	レトロな質感を演出するテレフォンボイス	効果のかかる周波数帯域
BEAT BOX	ヒューマン・ビートボックスに適した迫力ある音質に補正	ブースト量
PLATE	プレートリバーブのシミュレーション	残響の長ささとミックス量
ROOM	部屋の残響をシミュレートしたタイトなりバーブ	残響の長ささとミックス量
HALL	ホールの残響をシミュレートした高密度のリバーブ	残響の長ささとミックス量
CHORUS	厚みのある柔らかいコーラス	エフェクト音のミックス量
DELAY+REVERB	ディレイとリバーブを組み合わせたエフェクト	残響の長ささとミックス量
ECHO	輪郭を強調する歯切れのよいショート・ディレイ	エフェクト音のミックス量
DELAY*	TIME	ディレイタイム
	FEEDBACK	フィードバック量
	MIX	エフェクト音のミックス量

* DELAY エフェクトは DELAY - TIME、DELAY - FEEDBACK または DELAY - MIX で効果の調節をします。

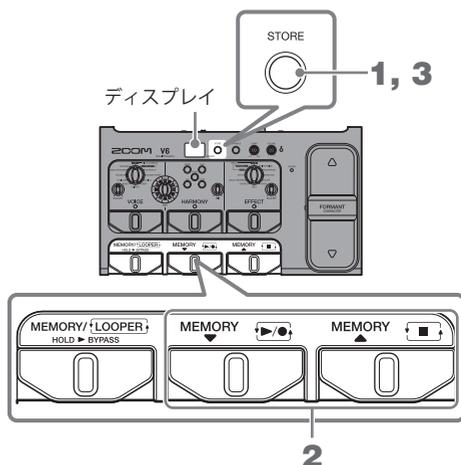
HINT

- DELAY - TIME を選んでいるときは、 がディレイタイムのタップテンポ設定用のスイッチとして動作します。
- エクスプレッションペダル (ZOOM FP02M) を使って効果を調節することもできます。

パッチメモリーに設定を保存する

ボイス、ハーモニー、エフェクトの設定をパッチメモリーに保存します。

1.  を押す
ディスプレイの表示が点滅します。
2.  または  を押す
保存先のパッチメモリーを選びます。
選んだパッチメモリー番号がディスプレイに表示されます。
3.  を押す
現在の設定が保存されます。



HINT

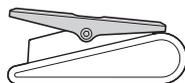
保存をキャンセルするには、 を押します。

フォルマントペダルを使用する

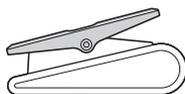
フォルマントペダルを使って、音程を変えずに声の特徴を変化させます。

1. フォルマントペダルを操作する

声のキャラクターが変化します。

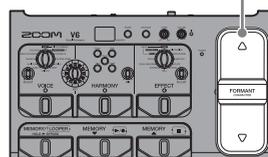


つま先側を踏む
高くてかわいい声に変化します。



かかと側を踏む
低くて太い声に変化します。

フォルマントペダル



HINT

フォルマントペダルのトルクを調節して、踏み具合をお好みに調節することができます。詳しくは、オペレーションマニュアルを参照してください。

ルーパーを使用する

声を録音して最大3分30秒のループフレーズを作ります。

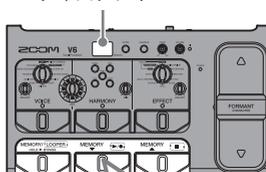
フレーズを重ねることで、アカペラのコーラスやボイス・パーカッションなど多彩なライブパフォーマンスに対応します。

■ ルーパーに切り替える

MEMORY/LOOPER
を押し

ディスプレイに LP が表示されます。

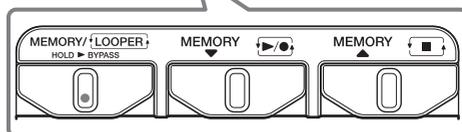
ディスプレイ



■ フレーズ録音を開始する

を押し

ディスプレイに RL が表示されます。



HINT

キャンセル： を押し

ディスプレイに LP が表示されます。

■ 録音を終了してフレーズを再生する

を押し

ディスプレイに PL が表示されます。

■ 再生中のフレーズに重ねて録音する

を押し

ディスプレイに RL が表示されます。

■最後に重ねて録音したフレーズを取り消す

フレーズを再生中に  をすばやく2回押す

ディスプレイに  が表示され点滅した後、 が表示されます。

■取り消したフレーズを復活させる

フレーズを取り消した後に、もう一度  をすばやく2回押す

ディスプレイに  が表示され点滅した後、 が表示されます。

■再生中のフレーズを停止する

 を押す

ディスプレイに  が表示され点滅します。

■録音したフレーズを消去する

フレーズを停止中に  を長押しする

ディスプレイに  が表示されます。

ディスプレイ表示一覧

表示	説明
	LOOPER：フレーズ未録音
	REC：フレーズを録音中
	PLAY：フレーズを再生中（停止中はディスプレイが点滅します。）
	UNDO：最後に重ねて録音したフレーズを取り消し
	REDO：UNDO で取り消したフレーズの復活

機能設定をする

1. VOICE、HARMONY または EFFECT を押す

しながら  を "ON" にする

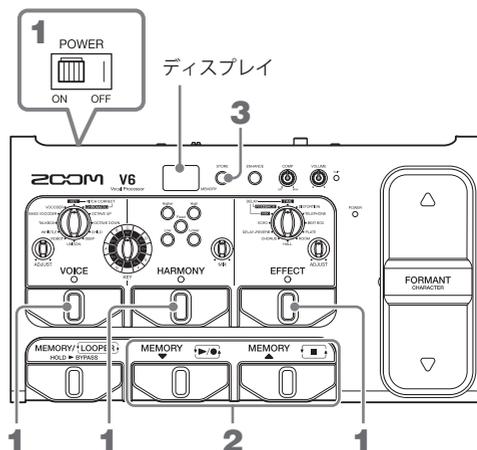
ディスプレイに機能の項目名が表示された後、設定値が表示されます。

2. MEMORY ▼ または MEMORY ▲ を押す

設定値を選びます。

3.  を押す

設定が保存され、V6 が通常起動します。



項目名	起動時のスイッチ	設定範囲	説明
ピッチキャリブレーション 	VOICE 	 : 435Hz ?  : 445Hz	声のピッチ補正をするときや、付加されるハーモニーの基準ピッチを調整します。
電池設定 	HARMONY 	 : アルカリ電池  : ニッケル水素電池  : リチウム電池	使用する電池を選びます。
ECO モード設定 	EFFECT 	 : オン  : オフ	ECO モードのオン/オフを設定します。

HINT

各機能の詳細については、オペレーションマニュアルを参照してください。

仕様

ボイス	12 タイプ
エフェクト	10 タイプ
ハーモニー	5 タイプ
サンプリング周波数	44.1 kHz
A/D 変換	24-bit 128 倍オーバーサンプリング
D/A 変換	24-bit 128 倍オーバーサンプリング
信号処理	32-bit
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz (+1 dB/-3 dB) (200 k Ω 負荷時)
ディスプレイ	2 桁 7 セグメント LED
入力	SGV-6 指向性：スーパーカーディオイド (単一指向性マイクユニット x3) 感度：-46 dB/1 Pa 1 kHz (各マイクユニット) 最大入力音圧：140 dB SPL
	MIC IN XLR ジャック 入力ゲイン：+3 ~ +40 dB 最大入力レベル：+4 dBu 入力インピーダンス：3 k Ω 以上 (1 kHz) ファンタム電源：+48 V
出力	OUTPUT XLR ジャック 最大出力レベル：+8 dBu 出カインピーダンス：50 Ω (HOT-GND、COLD-GND、1 kHz) 100 Ω (HOT-COLD、1 kHz) GND LIFT (スイッチ切り替え)
	PHONES ステレオミニジャック 最大出力レベル： 20 mW + 20 mW (32 Ω 負荷時)
入力換算雑音 (ファンタム OFF 時)	-125 dBu 以下 (A-weighted, 150 Ω input, 入力ゲイン +40 dBu)
ノイズフロア (残留ノイズ)	-75 dBu
コントロール入力	FP02 入力
電源	AC アダプター DC9 V センターマイナス、500 mA (ズーム AD-16) 単三乾電池 4 本 連続駆動時間 約 3 時間半 (アルカリ電池使用時)
USB	コネクタ：microUSB オーディオインターフェース動作：2in 2out USB2.0 Full Speed、 44.1 kHz 16/24/32-bit ※ USB 端子からの給電も可能です。 ※充電専用ケーブルを使用した場合、給電以外の機能は使えません。
外形寸法	181 mm (D) x 320 mm (W) x 77 mm (H)
重量	1.56 kg (電池を除く)
オプション	エクスペディションペダル FP02

※ 0 dBu = 0.775 V



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
www.zoom.co.jp